

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	津久井消防署	階数	地上4F
建設地	相模原市緑区寸沢嵐3455-1外	構造	RC造
用途地域	指定なし	平均居住人員	68人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年9月 予定	評価の実施日	2021年5月31日
敷地面積	3,269 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社ユニバーサル設計
建築面積	870 m <sup>2</sup>	確認日	2021年5月31日
延床面積	2,592 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社ユニバーサル設計



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.3**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 4.1

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
相模湖駅からバス8分の地域に、事務所用途として、RC造・4階の建物を計画した。		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
F☆☆☆☆建材を全面的に採用し、全館禁煙とするなど空気環境に十分配慮している。	耐用年数の長い空調・給排水配管を使用している。	玄関外部に津久井産の木材を使用している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
断熱性の高い材料を採用し、建物の熱負荷を抑制している。	躯体と仕上げ材が容易に分別可能とし、部材の再利用可能に務めた。	周囲への漏れ光に配慮した屋外照明計画としている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される